

白山ろくテーマパークの令和5年度管理状況

様式

施設所管課	土木部公園緑地課
施設管理者	(株) 岸グリーンサービス
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
中期経営目標 (R5～R9)	① 利用者数を5年間で10%増加させます。 ② 利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項目	実施内容
① サービス向上・利用促進	① 渉外担当者・DMによる営業活動 ・学校関係の遠足や団体、スポーツ施設への営業 ・昨年利用者へイベント情報などをDMで配布 ② 魅力あるHP、SNSによる宣伝、キャンプ場HPによる予約システム継続 ③ ネイチャー教室、ネイチャープログラムの実施 ④ 各園地の特色を活かした利用促進の取組 (吉岡) カフェ設置、自然を活かしたモノづくりなどのイベント、季節に応じた花苗・花鉢の販売、地元農家による野菜販売 (吉野) 自主事業によるキャンプ場の運営、バーベキュー場でのジビエ等のケータリングサービス、キャンプ道具の準備・片付けが不要な手ぶらサイトの導入 (河合・下野) 冬期のそりレンタル、パークゴルフ・グラウンドゴルフ場の設置
② 広報活動	・HPを更新し、イベント等の情報をSNS(Instagram等)にて発信 ・教育施設にDMを配布 ・白山市の広報誌、チラシ、HPにてイベントの開催を告知 ・フリーペーパーに施設の紹介、イベントの掲載 ・閑散期におけるキャンピングカーの団体等への広報 など

(2) 令和6年度における取組内容の見直し等

実施内容
・利用促進につなげるため、営業、DM、広報など活動を進める。 ・園内の花植えに関して白山ろくならではの植物を植え、魅力増進に努める。 ・劣化したベンチや遊具の修繕等により施設の長寿命化を図る。

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	R1～3年 度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	前年度比	基準値比	R9年度 (目標値)
(1) 利用者数(人)	77,938人	79,754人	84,436人	78,593人	93.1%	100.8%	86,000人
(2) 貸館稼働率(%)					.0%	.0%	
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス(%)	98.6%	98.6%	98.5%	99.1	.60%	.50%	95%以上
施設の維持管理(%)	98.7%	98.5%	98.9%	99.1	.20%	.40%	95%以上

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指 標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	夏の酷暑、秋に県内で広くクマが出没したことによる	コロナ禍と比較し、イベントを多く実施できたことや利用者の動きが活発になったためと推定
貸館稼働率	-	-

<利用者アンケート結果（令和5年4月～3月実施 有効回答数885件）>

項 目	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)	80.7	18.4	0.7	0.2
施設の維持管理(%)	81.5	17.6	0.6	0.3

3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	・ 日常清掃：毎日1回
(2) 設備保守点検	・ 消防設備点検：年2回 ・ 浄化槽設備点検：月1回 ・ 床暖房設備点検：年1回 ・ 電気設備点検：隔月1回 ・ 給水設備点検：年1回 ・ 消雪設備点検：年1回
(3) 植栽維持管理	・ 日常業務として週5回、年180回実施 ・ 年2回花の植え替えを実施
(4) 警備	・ 施設全体の警備（常駐、防犯カメラ、巡回警備等）及び 駐車場管理を毎日実施
(5) 小規模修繕	・ エアコン修繕、トイレ便器修繕、消雪井戸部分修繕、 シャワー修繕、防犯カメラ修繕

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	・ 危機管理マニュアルの策定 ・ 消防訓練の実施 年1回 ・ 避難訓練の実施 年2回
(2) 個人情報の管理状況	・ 基本協定（個人情報の取り扱いに係る特記事項）に基づき、 適正に管理

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
オートサイト	1,960		
フリーサイト	2,017		
バーベキュー	999		
温水シャワー	2,532		
合計	7,508	0	

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
オートサイト	7,623		
フリーサイト	3,139		
バーベキュー	1,913		
温水シャワー	253		
合計	12,928	0	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収 入		支 出	
指定管理料	47,871	人件費	9,812
利用料収入	12,928	光熱水費	5,914
自主事業収入（吉岡）	2,436	修繕費	1,564
自主事業収入（吉野）	6,843	緑地等施設管理費	38,219
自主事業収入（河合・下野園地）	130		
その他	851	その他	16,685
補填（光熱費高騰による）	1,171		
合 計 ①	72,230	合 計 ②	72,194
収支差額 ①－②	36		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
令和5年4月	藤など花の見頃の時期が分かればよい	SNS等にて情報発信
令和5年5月	Wi-fi整備	今後の需要を踏まえ検討
令和5年6月	熱中症対策のため日陰がほしい	屋根付きベンチを複数台設置

7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応

8 その他報告事項など

--

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	A	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特色を活かした自然、人、学びをテーマにし、周辺地域と連携した魅力的な自主事業を積極的に行い、園内全体の利用者数の確保に努めている。 ・周辺施設との連携やSNS等を活用した広報宣伝により、利用促進につなげている。 ・物販やケータリングサービスなど利用者のニーズに応じたきめ細やかなサービスを実施している。
(2) 施設等の維持管理	B	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内は常に清潔に保たれており、仕様書等に基づき適切な管理がなされている。 ・指定管理者が自主的にトイレの修繕など、小規模な修繕を行っており、利用者アンケートにおいて高い評価を受けている。
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な職員の配置がなされており、業務に関する講習が十分なされている。 ・アンケートを積極的にとることにより、利用者の声を大切にした管理運営が行われている。 ・非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的にあった管理運営がなされており、適切な維持管理、魅力的な自主事業を計画し、利用促進につなげている。

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項

--